

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
株式会社 神田造船所 川尻工場
- (2) 事業所の所在地
広島県呉市川尻町東2丁目14-21
- (3) 業種
輸送用機械器具製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19（2007）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成27（2015）年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー 起源CO ₂	7,118	6,762 5	8,912 -25	7,337 -3			
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	3105	2950 5	3144 -1	2819 10			
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の使用量を48%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・自家発電装置の廃止 ・省エネ型熱源機器への更新 ・アイドリングストップ等エコドライブの実践
2	電気使用量の削減	電気の使用量が23%増加	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正管理 ・省エネ型電気機器への更新 ・休憩時間の消灯の徹底
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用量を3%削減	分別収集及び資源化の徹底
	リサイクル率の向上	リサイクル率を5%向上	廃棄物のリサイクル製品化の実施
	その他		月1回の地域清掃奉仕活動の実施

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。